

第51号議案

「第8回平和を願う文京戦争展」の後援名義の使用について

上記の議案を提出する。

令和8年6月1日

提 出 者 文京区教育委員会

教育長 丹羽 恵玲奈

別記様式第1号 (第6条関係)

文京区教育委員会 共催・後援 名義使用申請書

文京区教育委員会 殿

2026年5月11日

申請者 (申請団体) 平和を願う文京戦争展実行委員会

住所 (所在地) [Redacted]

代表者名 (ふりがな) こうだ くみこ 國府田 久美子

代表者連絡先 (事務担当者) [Redacted]

下記事業を実施するに当たり、文京区教育委員会 共催・後援名義を使用したく、申請します。

記

事業名	第8回平和を願う文京戦争展	
共催又は後援名義等の使用を必要とする理由	別紙記載	
実施期間	2026年 7月 25日(土) から " 年 7月 27日(月) まで (3日間)	
実施場所	文京シビックセンター アートサロン	
事業内容	目的	さらに、過去に起きた戦争の真相を知り、 (別紙に) さらにもなお世界で戦争が絶えないと知ること 記載してありますが、) によって、戦争のない世の中、地球をつくることに 人類の存続がかかっていることを知り、平和 な地球をつくるのが可能なこととを普及さ すに大きな意味があると考え、今年の企画を しました。
	内容	〃
	対象者	〃 (参加予定人員 ^{昨年実績} 1000人)
	参加費	なし
他団体の共催、後援等 (申請中、承認済の別)	別紙	
備考		
申請書類一式は、教育委員会会議資料として、HP等で公開いたします。 公開することに (同意する) ・ 同意しない		

※ 「目的」は、教育委員会が後援するに当たり、「区立幼・小・中の児童・生徒にとって、どのようなメリットがあるのか」という視点で記載してください。

文京区教育委員会後援申請

事業名 「第8回平和を願う文京戦争展」

戦争が廊下の奥に立ってゐた一渡辺白泉

後援申請の理由

小中・高校生をはじめ、教師や保護者・祖父母も戦争を知らない世代になっており、区民の過半数を超えています。

文京区は「平和宣言」、「非核平和都市宣言」をしています。戦後81年間戦争をしなかった貴重な日本の存在を確認するとともに、東京大空襲や原爆等の被害の歴史と、その日本が中国・アジア諸国を侵略した加害の歴史の伝えることも、重要になっています。

核戦争の危機が言われている今日、世界の核保有の現実を知ること、戦争を知らない世代が戦争というものを知ること、戦争のない世界をつくるのが可能になるのではないかと考えます。

子ども達が戦争のない世界を学ぶことが出来るよう、教育委員会の後援をお願いします。

実施期間 2026年7月25日(土)から

2026年7月27日(月)までの3日間

場所 文京シビックセンター アートサロン

目的 別紙「事業の目的」

内容 村瀬守保氏の戦場の写真、沖縄の歴史と現状の写真等、

第二次世界大戦後の世界で起きた戦争・紛争年表

大戦後戦争をしていない日本を含む8か国を表で確認する

浅見洋子氏の詩の展示(「東京大空襲に心をこわされた子たち」より)

元兵士の証言 DVD 上映、小森陽一氏講演 等

対象者 区内小・中学校の児童、生徒、教職員、保護者、高校生、大学生、区民他

参加費 入場無料

他共催団体 日本中国友好協会、同東京都連合会

第8回「平和を願う文京戦争展」実施要項・事業計画書

1 事業の目的及び内容

「平和を願う文京戦争展」は今年で8回目を迎えます。

昨年は戦後80年の節目であり新聞紙上で紹介もされ、3日間で約千人の来場者を数えました。「まもなく絶対的に体験者もゼロの時代を迎える」と言われる通り、国民の誰もが「戦争」を体験したことがないという時代が来ます。その時に平和を子や孫たちに手渡すためには、今「記憶を受け継ぐこと」がテーマだと言われます。

今年の「戦争展」は、日本で81年前まであった戦争の実相と、今なお止むことなく繰り返されている世界のあちこちの戦争・紛争を観ることで、戦争を想像し追体験し、戦争の無い時代、戦争のない地球をつくりたいと願う企画です。

2014年にノーベル平和賞を受賞した、日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）の田中てる巳さんは「核兵器は一発で瞬時に一つの都市を壊滅させ、数万、数十万の人間を殺す。脅しというより皆殺しを狙うもので、もはや戦争の道具とは言えません。使うこと自体が犯罪です。悪魔の凶器です。今度核戦争が起きれば人類は破滅します」と言います。

戦争を知らない世代が戦争を語る、そして戦争を語り継ぎ戦争のない世界、戦争のない地球をつくるために小さな積み重ねをしていくのが、本「戦争展」の意味だと考えます。

「戦争展」では、日本で唯一地上戦が行われた沖縄、世界で唯一原爆被害を受けた広島、長崎を残された写真と映像で追体験していきます。又、浅見洋子氏の詩集「独りぼっちの人生・東京大空襲により心をこわされた子たち」より詩の紹介をします。また、展示する写真の一つは、文京区真砂町生まれの村瀬守保氏が撮ったものです。村瀬氏は1937年に召集され、中国大陸を2年半にわたり転戦し、その間、愛用のカメラで所属する中隊全員の写真を撮ることで、非公式の写真班として認められ、3000枚の戦場写真を撮影しました。2012年に村瀬氏の遺族が遺品の写真1000枚分の保存と活用を日中友好協会に依頼しました。今回もその写真展示パネルから選んだものを展示します。

憲法9条についても展示します。故長谷川正安名大名誉教授は「世界戦争を第2次大戦で終りにできなければ、人類が滅亡するという問題が提起されています。9条はその意味で通常の問題だけでなく、核戦争を絶対に阻止したいという願望を強くあらわしており、世界の人々に呼びかけた。9条の世界史的意義はここにある」と語っています。日本国憲法が公布された1946年、内閣法制局が「新憲法の解説」を発行しましたが、その第(二)章「戦争の放棄」には「識者は、まづ文明が戦争を抹殺しなければ、やがて戦争が文明を抹殺するであらうと真剣に憂い経てゐる」とあります。また、当時の幣原首相の「帝国憲法改正案『説明要旨』」を原文のまま掲示しま

す（ひらがな混じり文を他に掲示予定）。国連憲章（45年4～6月決定）では、「武力による威嚇、武力の行使を原則禁止」としたものを、日本憲法では「戦力不保持」まで飛躍をとげていることを観ていきます。

そして、今年の「戦争展」では、人類の生存がかかっている核兵器の存在—新たに世界の核弾頭の保有についても見ていきます。2025年1月の時点で、世界には約12241発の核弾頭が存在している（ストックホルム国際平和研究所、シプリ年鑑より）といえます。—ロシア（5459発）、アメリカ（5177）、中国（700）、フランス（290）、イギリス（225）、インド（180）、パキスタン（180）、イスラエル（90—公式には未発表）、北朝鮮（50）—その内約2100発が数分以内に発射可能な状態で配備されているといえます。2022年2月に勃発したロシアとウクライナの戦争渦中で、ロシアによる核先制使用についての表明は世界を震撼させましたが、戦争はまだ続いています。そしてさらに、今年に入ってからアメリカ・イスラエルのイランへの攻撃、戦争が継続しています。

人間が起こす戦争は人間が止めるしかありません。先の大戦と止むことのない戦争の今を見つめ、戦争のない世界を子や孫そしてその先の世代に残すため、戦争展を今年も行います。


「平和都市宣言」をしている文京区、区教育委員会の後援のもと、今年の「戦争展」を行うことが出来ますよう願うものです。

2 事業計画

村瀬守保氏撮影の写真展。沖縄戦中と現状の写真。第2次世界大戦後の世界で起きた戦争、紛争を年表と世界地図上で見る。

浅見洋子さんの詩（詩集「独りぼっちの人生～東京大空襲に心を壊された子たち」コールサックより）を展示する。

証言DVD 上映、講演（元東大教授、小森陽一さん）等。

「平和を願う」文京戦争展」実行委員会
連絡先 國府田久美子
電話 

事業予算書

事業名 第8回平和を願う文京戦争展

団体名 「平和を願う文京戦争展」実行委員会

収 入		支 出	
	単位：円		単位：円
賛同する団体・個人の寄付	300,000	会場費（展示室・学習室）	53,150
		パネル借用料	30,000
		送料	10,000
		宣伝費（チラシ・ポスター）	130,000
		資料等印刷代	10,000
		講演料	30,000
		会議費	10,000
		予備費	26,850
計	300,000	計	300,000

2026年 月 日

(備 考)

平和を願う文京戦争展実行委員会会則

(名称・事務所・連絡先)

第1条 本会は「平和を願う文京戦争展実行委員会」と称し、事務所は
東京都文京区本駒込 5-15-12 電話 03-3828-2949

(目的)

第2条 平和を願って戦争を二度と繰り返さないため、加害と被害の歴史を
伝える戦争展を実施することを目的とする

(活動内容)

第3条 前条の目的を達成するために、次の事業を行う

- ① 平和を願う文京戦争展を行う
- ② 目的遂行に関すること

(会員構成)

第4条 目的に賛同する文京区内労働組合、団体、個人で構成する

(役員)

第5条 役員は次の通りとする

実行委員長	副実行委員長	事務局長
会計	会計監査	

この会則は、2021年3月15日より

平和を願う文京戦争展実行委員会 名簿

- 1 実行委員長 国府田久美子
電話 [REDACTED]
- 2 副実行委員長 鈴木 勝
電話 [REDACTED]
- 3 事務局長 植上 一夫
電話 [REDACTED]
- 4 会計 笠井 恭子
電話 [REDACTED]
- 5 会計監査 有菌 栄子
電話 [REDACTED]

事業実績

2019年に始まった「平和を願う文京戦争展」は、村瀬守保氏による写真展と文京の空襲の写真を展示し、証言 DVD の上映、語り部の話を行いました。マスコミに取り上げられ、来場者は1500人超でした。

2020年の第2回は、コロナ禍で500人、2021年第3回はコロナ禍でも400人弱、2022年第4回はコロナ禍第7波の下500人超、2023年第5回は550人超、2022年第6回は300人の来場者を得ました。昨年2025年第7回は約1000人の来場者でした。

元日本兵が中国での加害体験を語った証言 DVD の上映は、戦争は人間を鬼にしてしまうこと等、証言を聞いて戦争のむごさを実感したとの感想が寄せられています。

多くの方々からアンケートの回答が寄せられています。

30歳以下の来場者は、第1回10%、第2回20%、第3回17%弱、第4回23.1%、第5回19.5%、第6回11.3%、第7回(未集計)ですが、戦争を知らない若い世代にもっと多く見てほしいというのは、みんなの願いです。

今年の「戦争展」では、次のような感想意見も寄せられています。

- ・若者の関心を引く企画を。もっと多くの資料を、もっと大規模に。
- ・多言語発信を。
- ・空襲以外の一般生活に与えた影響を追求する企画を。
- ・中国、南西諸島での日本軍の加害の記録、慰安所の写真をもっと。
- ・もっと写真を多く。講演を AI で要約して公開を。

等多くの方がアンケートへの回答で意見を寄せています。

2026年 5月 11日

確認書

文京区教育委員会 殿

住所（所在地）



申請者（申請団体） 平和を願う文京戦争展実行委員会

代表者名 國府田久美子



文京区教育委員会 共催・後援名義を申請するに当たり、文京区教育委員会
後援名義等使用承認要綱を遵守し、以下の行為は行いません。

- 1 営利を目的とした行為
(物品の販売、会員の勧誘、営利目的事業の宣伝・チラシ配付等の行為)
- 2 政治的又は宗教的な行為
- 3 その他委員会の教育方針等に反する行為

仮に違反した場合、後援名義等使用承認要綱に基づき、後援名義使用の承認を
取消されることを了解しています。